

3年生ではこんな学習をします。

教科	のびる芽の評価	ご家庭にお願いしたいこと
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に親しみ、理解することができる。 ○筋道を立てて考える力や伝え合う力を高め、思いや考えをまとめることができる。 ○国語の学習や読書に関心を持ち、進んで取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが楽しく音読できるよう、関心をもって聞いてあげてください。 ・家庭と学校は子どもたちにとって最大の言語環境です。日頃から丁寧な言葉遣いで生活できるように声かけをしてください。 ・漢字の定着には繰り返し練習することが何より大切です。ノートやプリントに目を通して間違いがあればその場で直させて正しく覚えられるようにさせてください。 ・読書は心を豊かにします。本を読む習慣がつくように、ご家庭でも一緒に読書をしてください。読み聞かせも有効です。 ・3年生で国語辞典の使い方を学習します。わからない言葉は辞典を使って調べる習慣をつけるようにしましょう。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○数量や図形について正確に理解し、計算や作図をすることができる。 ○数学的な考え方の基礎を身につけ、筋道を立てて考え、説明することができる。 ○数量や図形についての知識や技能の有用さに気づき、進んで生活や学習に活用しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な数量、図形などについて、ご家庭でも話題にするなど、生活の中で算数に関わるものへの興味や関心を高めてください。 ・宿題や家庭学習では、励ましたり褒めたりして最後までやり遂げるように見守ってください。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の中の現象やきまりを実感を伴って理解し、自然事象について観察や実験ができる。 ○自然事象について観察・実験を行い、差異点や共通点から問題を見出し、問題解決することができる。 ○自然事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決し、生活や学習に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生から始まる理科では、身近な自然や物理について学習します。(例 風やゴムのはたらき、太陽の動き、昆虫と植物、磁石の性質、電気の通り道、光の性質など) 座学での学習だけではなく、実験や観察なども授業で行います。 ・理科の知識を身に付ける上で大切なことは、身近な現象に目を向け「なぜだろう?」と気づき、実際に実験し結果から、考察することです。普段の会話の中で、「磁石につくものはどれでしょう」「蝶は羽が何枚あるでしょう」など、子どもの興味・関心をもってもらえるよう、意識的に会話をするとよいと思います。また、子どもがどのような学習をしているかを、教科書を読んで把握しておくともよいでしょう。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の産業と消費生活、地域の安全を守る働きについて理解し、資料を調べまとめている。 ○地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について考えたことを適切にまとめている。 ○地域社会の社会的事象について、進んで問題を解決し、生活に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習への関心を広げたり、理解を確かなものにしていったりするために、地域のこと(地域で働いている人、地形、歴史、公共施設など)をご家庭でも話をしてみたり、実際に地域の公共施設を利用してみたいしてみてください。 ・教科書や、図書室の本だけでは資料として足りないものもあるかもしれません。その際にご協力よろしくお願いします。(インターネットや図書館の利用など)
体育	<ul style="list-style-type: none"> ○運動を行うための基本的な動きや技能、健康的な生活についての知識を身に付けている。 ○めあてをもち、工夫しながら運動をすることができる。 ○運動に進んで取り組むとともに、友達と協力しながら運動しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な状態で授業に参加できるよう普段から十分な睡眠、規則正しい生活を心がけてください。 ・スポーツ観戦、教室など、様々な運動を見たり体験したりする機会を作りましょう。 ・放課後や休日には、公園などで外遊びをしましょう。家族と一緒に楽しむようにしましょう。 ・ストレッチ、縄跳び、ジョギングをしましょう。継続的・習慣的に行うことが大切です。 ・中学年では、運動を楽しく行う中で各種の運動の基礎となる感覚を育みつつ、基本的な動きや技能を身に付けます。各学年の指導内容については二小のHPに載せています。ご覧ください。
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ○児童一人一人の学習に対する意欲や態度、進歩の状況などを段階に応じて総合的に評価していきます。 <p>【テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の周りを探検しよう (地域) ・食べものはかせになろう (食育) ・私の町、むかしの朝霞を知ろう (地域・伝統文化) 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間では、決まったテーマの中で自主的に課題を見つけ、調べたり考えたりしながら、自分の学びとしていきます。PCを使ったプログラミング教育も行います。 ・学校や家の周りにどんな施設があるのか、給食や普段の料理にどんな食材が使われているのか、など身近な生活に目を向けられるような会話をしてみると良いと思います。 ・PC操作やキーボードをローマ字で打つ練習にできる範囲で取り組めるとよいでしょう。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽の特徴や音楽の仕組みに気づき、表したい表現のための技能を身に付けている。 ○音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができる ○音楽に親しみ、進んで活動している。音楽の特徴や音楽の仕組みに気づき、表したい表現のための技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ対応のため、学校でリコーダーを練習する機会が限られています。リコーダーは、器楽の演奏の基礎となるものです。長期の休みには、家庭でたくさん練習してください。 ・歌唱は、何よりも自信が大切です。家庭で歌った時は、よいところを見つけて、是非ほめてあげてください。歌うことが好きで自信を持つことができれば、徐々に上達していきます。音程が外れてしまう子は、「オー——」と声を出しながら、「低い→高い」「高い→低い」の練習をすると、ねらった音に声に乗ってくるようになります。安定するまで、時々行うと効果的です。
図工	<ul style="list-style-type: none"> ○手や体全体の感覚を働かせながら、材料や用具を使い、表し方を工夫している。 ○材料などから豊かな発想をし、形や色、用途などを考えている。 ○つくりだす喜びを味わい進んで表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を参考に、材料集めをお子さんと一緒にしましょう。学年通信などでも必要なものをお伝えします。 ・ハサミやカッター等の道具を正しく安全に使えるように確認しましょう。 ・身の回りの形や色などと、豊かに関わることでできる機会を増やしましょう。 ・持ち帰った作品と一緒に鑑賞してください。がんばったところや工夫したところを伝え合い、次の制作意欲につながるようにしてください。
道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○文章によってお子さんの様子をお伝えします。 	<ul style="list-style-type: none"> 「相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること」 ・お子さんの学校でのお話をご家庭で聞いてあげてください。 ・お子さんの気持ちに共感しながら、友達の考えも大切にできるようにお話を聞いてあげてください。 ・友達関係での出来事にはアドバイスをしてあげてください。
外国語活動	<ul style="list-style-type: none"> ○日本語と外国語の違いを知り、コミュニケーションを図ることの楽しさや大切さを知ろうとしている。 ○簡単な句や基本的な表現を使って、身近な事柄について、外国語で質問したり、答えたりしている。 ○外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットや簡単な英単語を家でも探してみたり、使ってみたりしてみましょう。 ・日常生活にある英語に関心を持ち、その言葉の意味を考えたり言葉を理解しようとする習慣をつけましょう。 ・外国語を用いてコミュニケーションを取ることができるようにするために、日頃から英語に限らず自ら進んで話をしたり、会話をしたりすることを心がけましょう。